

ISAHAYA

ASUTORUTE

諫
早

「通所」or「在宅」
あなたはどっち派?

「働き方」を選べるっていいですよね。アストルテでは同じ作業を通して、個々で出勤スタイルを選んで働く方が沢山います。通所と在宅を組み合わせて、自分にとって最適なものを探索していく。それもまた自分らしい生き方を増やしていくことに繋がっているのではないかと思います。
(詳しくはお問い合わせ下さい。)



GOODS

人気のピンバッジ。色彩豊かなデザインはボーダレスな世界を表現しています。

刺繡ミシンを使ったピンバッジ。自動で刺繡してくれる優秀な機械なのですが、糸の絡まりがあると「ピー」と呼ばれます。順調だと思って席に着くと「ピー」。絡まりそうだと近くでスタンバイしてたら順調に動いてくれたり。糸の色が変わると呼ばれる回数が増えたり。刺繡ミシンの機嫌をお伺いしながらの作業です^ ^



一般社団法人 stand firm
[スタンドファーム]

〒854-0023
諫早市厚生町3-20
TEL. 0957-35-7521

FROM STAFF

ASUTORUTE 松澤 裕子

福祉であってもなくても、人にはフラットであり、自分にはニュートラルでありたいです。そういうために価値観を育て、配慮ある言葉を身に着け、それを日々体現できたらいいなと思います。



ISIAL

意志ある仕事づくり・
意志ある人生設計のために

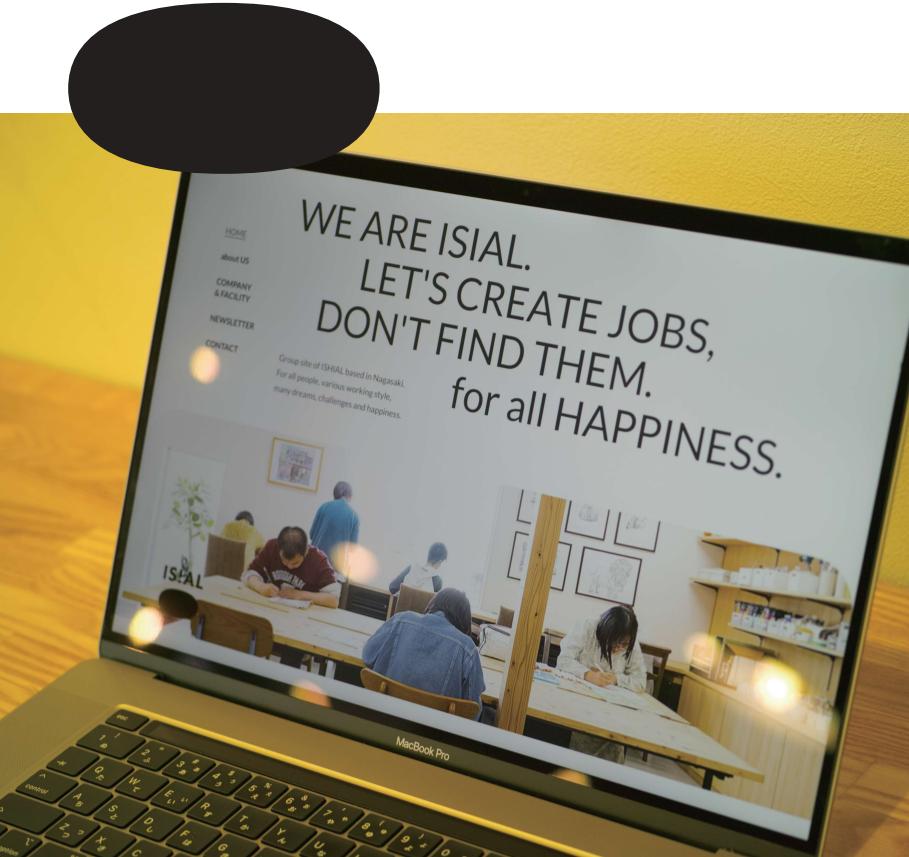
VISIT & TRY
見学・体験受付中!



ISIAL
WEB site
<https://isial.net/>

仕事は、見つけるのではなく
つくり出すもの。

SEPTEMBER 09
2023



グループ法人4社に加え、関連法人2社の情報をまとめた公式Webサイトが公開されました。

from
ISHIMARU

十五夜は秋の収穫に感謝する祭りだそうですね。みなさんにとっての「今年の収穫」はどんなことがありましたか?ぜひ「私にとっての収穫」を掘り起こしてみてください。きっといろんな収穫があったと思います。今年の十五夜は自分が「収穫できたものごと」を喜び、その収穫を支えてくれた人や応援してくれた人に感謝の気持ちを持ちながら中秋の名月を楽しんで下さい



ISIAL 代表
石丸 徹郎

tetsuro.ishimaru

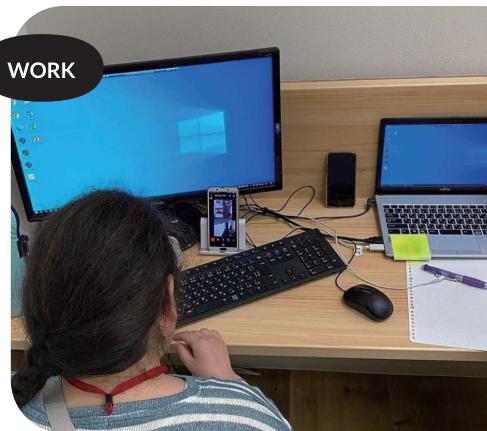
www.isial.net

佐世保布小物製作所 / ホットライフ / MINATOMACHI FACTORY

佐世保

1名就職 祝 9月から勤務開始
関東中心に展開する企業が
同テナント内に営業所を設置

今回は、データ入力のフルリモート勤務です。なんと!当事業所が入るテナントビルの別フロアに、就職先の企業様が佐世保営業所を開設されました。当事業所の定着支援史上、最短距離で支援ができます。同じく10月にも1名が就職決定でその後も数名を雇用していただく予定です。新しい取り組みで、今後の展開が楽しみです



L VILLAGE

大村

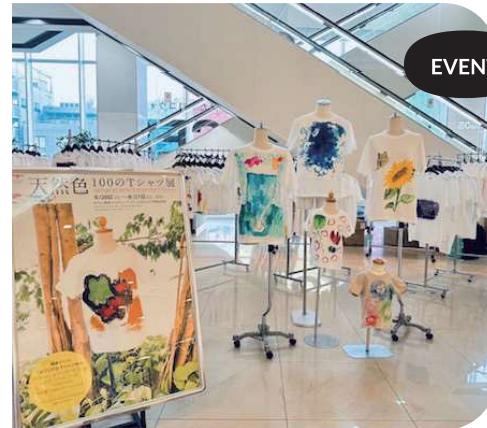
ひとつの商品が出来るまで
みんなの“出来る”を積み重ねる

スタッフの方が描いたイラストを様々な商品に活かしていきます。キーチャームやバッグなどへの印刷やイラストをそのままポスターにするなど、ひとつの商品に対する工程でも、イラストの制作、商品化の加工など様々で、絵が得意・細かい作業が得意・在庫の確認が得意など各自の得意や出来ることを活かして、みんなでモノづくりに携わっています。



世界観があふれる作品！
Tsunagu art works & minatomachifactory
「天然色100のTシャツ展」に参加♪

今年もみらい長崎ココウォークにて開催された「天然色100のTシャツ展」に参加しました。Tシャツにアクリル絵の具やペンで直接描いたりデジタルで制作をしたりしました。Tシャツ一枚一枚、それぞれにストーリーがあり新鮮な発見に満ち溢れる作品がたくさん生まれました。ご来場ありがとうございました。



株式会社 FOR ALL PRODUCT
[フォーオールプロダクト]

株式会社 and.basic
[アンドベーシック]

〒857-0843
佐世保市大黒町11-24 PORTビル1F
TEL. 0956-56-3000

FROM STAFF

and.basic 坂井 佳代

日々のモノづくりや作業の中で、コミュニケーションや気きの力を養い、スタッフそれぞれのライフプランに向かっていけるようなサポートができればと思っています。



一般社団法人 L VILLAGE
[エルビレッジ]

〒856-0831
大村市東本町104-7
manabLD 2F-C
TEL. 0957-56-8969

FROM STAFF

L VILLAGE 林田 彩子

目の前の状況や診断名に捉われず、ご本人の喜びや困り感はどこか、どんな経験や思いをしてきたか、背景を含めてスタッフ様の事を知ろうと努めています。知る事で理解が深まり支援に繋がると思っています。

